たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和５年度　第１５号
令和６年２月２２日（木）
文責：校長　佐藤　一彦

「表現する子ども」「協力し合う子ども」をめざし、活動します！

携帯サイトもどうぞ！→

祝　郡山市制１００周年記念事業

郡山市が、来年度市制１００周年を迎えます。それに伴って、市内の小中学校にクリスチャン・ラッセンの絵画を巡回展示することになりました。白岩小にも２作品が届き、２月９日～１６日まで１階廊下に展示しました。児童は立ち止まって興味深く絵画を鑑賞していました。プロの本格的な絵画に触れる貴重な機会となりました。

わんぱく班ふれあい活動

児童の活動でも次年度の準備が始まっています。その一つとして２月１６日（金）の全校集会では、わんぱく班の次年度キャラクターについて話し合いを行いました。まず、６年生からキャラクターテーマについて発表がありました。テーマは「動物」。ちょうど、１年生も国語で好きな動物の様子を調べたり、粘土で動物を作ったりしていたので話し合いに積極的に関わることができました。最終的に、赤チームは「さる」、白チームは「シマエナガ」、黄色チームは「ライオン」、緑チームは「ワニ」に決定しました。これから５年生が中心となって、旗作りが始まります。どんなキャラクターになるか楽しみです。

【６年生から来年度のテーマ発表！】

【話し合いスタート！】

人権教室が開かれました！

２月８日（木）、３年生で「人権教室」が行われました。３名の人権擁護員の方々に来校していただき、「人権とは何か」「人権の大切さ」について説明していただきました。また、紙芝居「小鳥の学校」を通して友だちの大切さ、友だちとのつきあい方について考えました。最後に、今回学んだことを生かして人権標語を一人ひとり制作しました。児童の標語を読んで、改めて小学校の時から人権について学んでおくことの大切さを感じました。一部紹介します。

・お友だち　いっしょにあそぼう
　　うれしいな
・わたしはね
　　かなしいきもちも　あるんだよ

楽しい中学校生活に向けて

２月１９日～２１日（水）３回に分けて、校長から６年生に中学校生活についてのお話をしました。テーマは、「楽しい中学校生活を送るために～小学校との違い」についてです。内容は

・１９日（月）「進路」
・２０日（火）「学習」
・２１日（水）「生活」「部活動」

児童は中学校生活に楽しみを抱きつつも、不安ももっているということが分かりました。その理由としては、分からないことがあるからのようです。今回、少しでもその不安を取り除くことができたと感じています。

中学校生活は今より忙しくなりますが、その分、新たな充実感を得られると思います。そのために目標を定めて努力を続けるようエールを送りました。